



健康宣言

『2024年度健康経営』 取り組み

2024年4月11日(木)
株式会社 フカサワ

チーム名:健康推進部 リーダー:常務 深澤
メンバー:守屋・信岡・佐藤^{リン}・佐藤^{リサ}・河合・吉田



目次



1. なぜ「健康経営」に取り組むのか

2. 1年間の振り返り

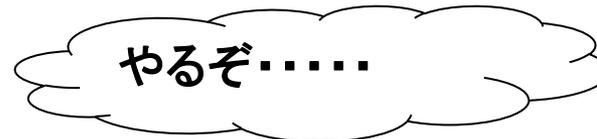
- ・1年間取り組みのお礼
- ・各種取り組み成果確認

3. 2024年度取り組み

- ・健康経営の方針と目的、目標
- ・健康宣言
- ・変更点



健康宣言・相談窓口(組織・相談窓口)等





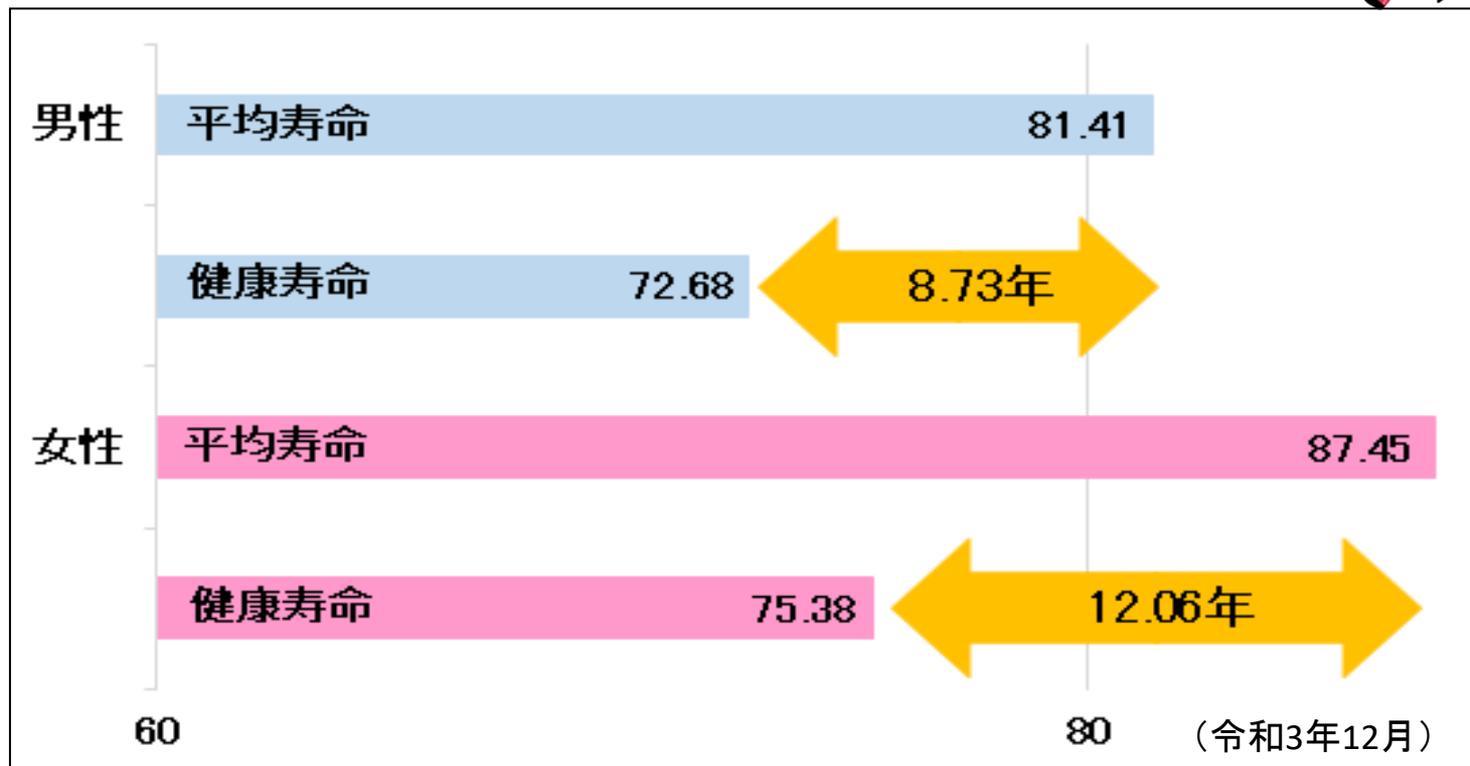
なぜ、健康経営に取り組むのか？



1. 目的

「国民の健康寿命の延伸」

健康寿命とは、心身ともに自立し、健康的に生活できる期間



なぜ、**健康寿命を延伸**しなくてはならないのか

⇒少子化に伴う労働人口不足対策

- 少子化問題の進行によって労働人口が減少し、労働者1人当たりにかかる負担も増加。結果的に長時間労働やサービス残業など、労働環境の悪化を防止する

⇒社会保障費の財政圧迫対策

- 労働環境の悪化は、うつ病などのメンタルヘルス不調を引き起こし、ただでさえ高齢化によって財政を圧迫する社会保障費の増大に拍車をかけることを防止する



こうした悪循環は経済活動の停滞を招く恐れがあり、「健康経営」がフォーカスされるようになりました。「健康経営」の推進は企業単位の業績向上だけでなく、国にとって将来性・重要度の高い取り組みとなっています



2023年度振り返り

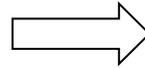


- 健康経営優良法人2024(中小規模法人部門)の**優良法人**に認定されましたが、残念ながら上位500社の「**ブライツ500**」には、選ばれませんでした
参加企業が昨年比2700社増え、活動レベルも上がっています

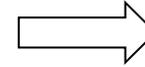


エントリー
16733社

2023年は14012社
2022年は12255社



1年間このロゴマークが名刺等に使用できる



上位
500社



- ウォーキングや夏場のラジオ体操の参加率が昨年とほぼ同様です。さらに向上するための打ち手が必要です
- 喫煙者低減の成果が出ず、取り組みが難しいと感じます



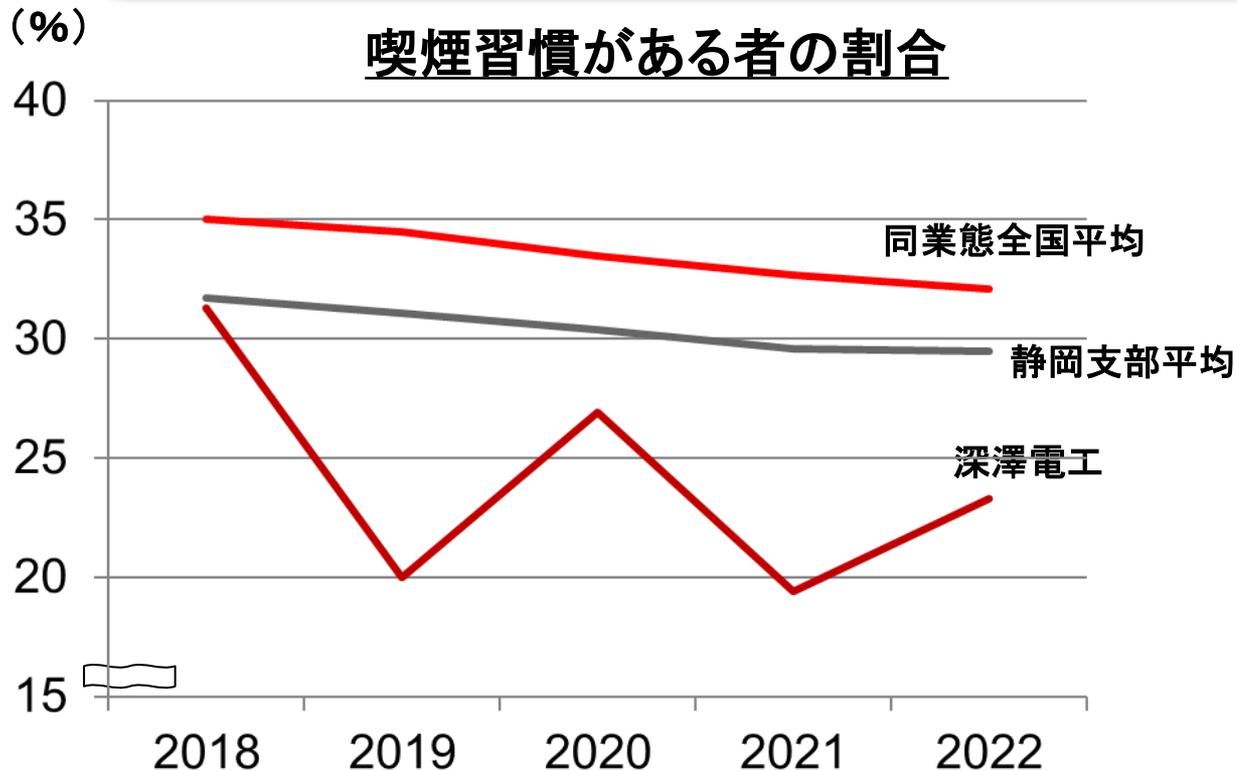
2023年度の皆様の協力に感謝いたします。2024年度も昨年以上に協力をお願いします

健康推進部 リーダー常務 深澤

禁煙・分煙対策および禁煙運動

・事業所カルテ(協会けんぽ)よりと23/12月の煙草アンケートより

喫煙率は同業態や静岡支部と比較すると低いですが、男女比率や年齢層の違いにより異なりますので、データにこだわらず、禁煙に取り組みましょう



喫煙は、がんをはじめ様々な疾患の原因になります。注意しましょう

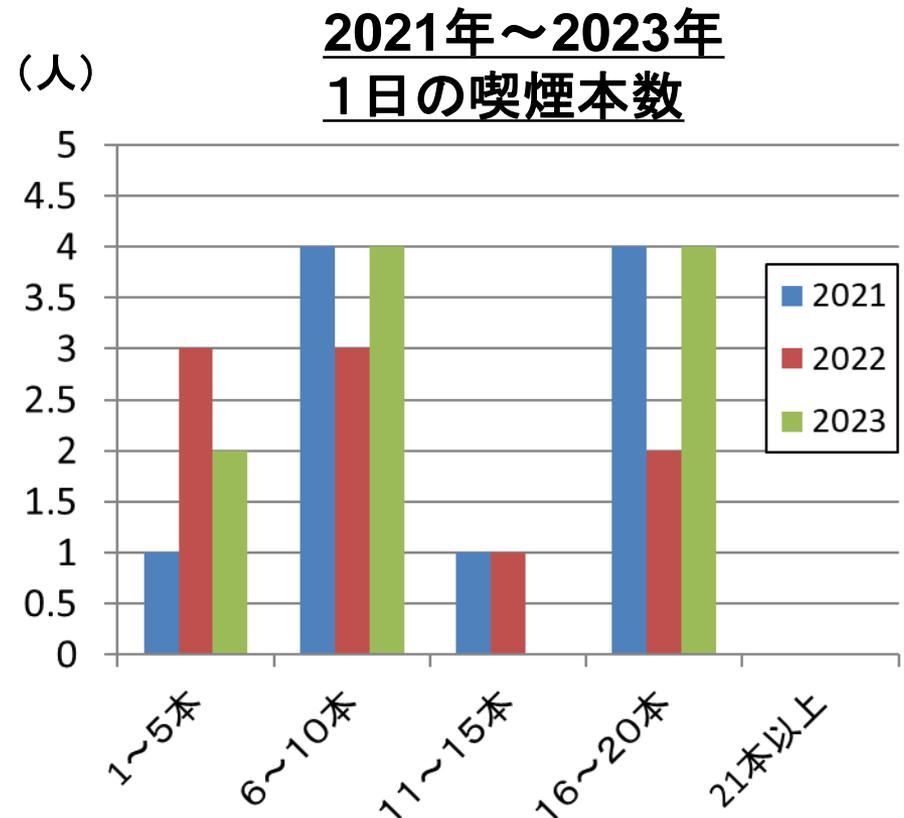
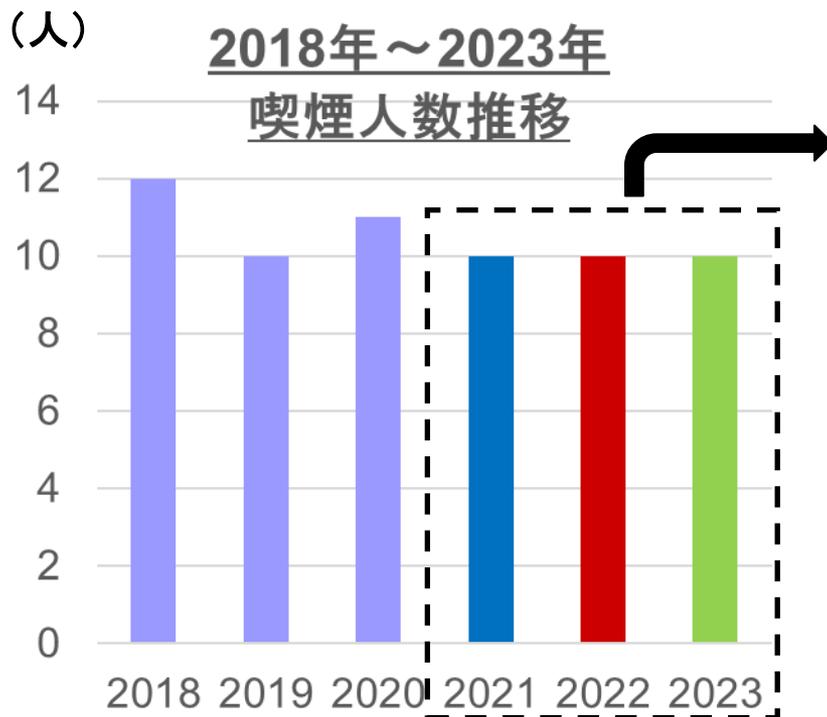


今日は
1本減った



・喫煙人員および1日の喫煙本数

従業員の入社・退職の入れ替わりがあり精度に若干の誤差はあるものの、喫煙人員・1日の喫煙本数は大きくは変わっていない。1本でも減らす努力を行い健康管理していきましょう

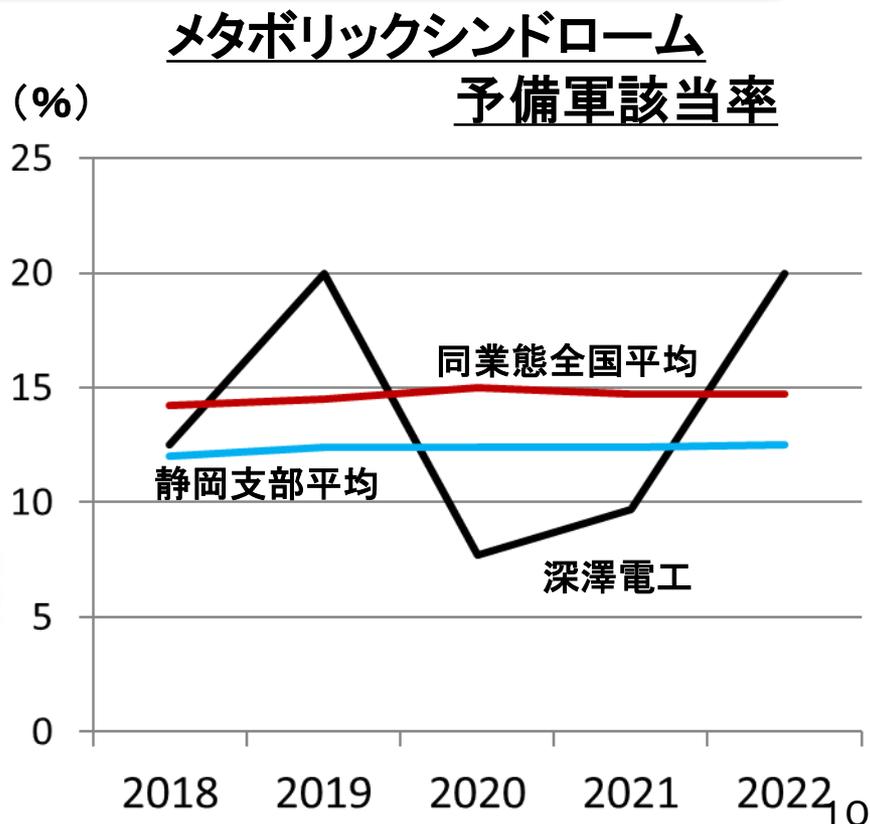
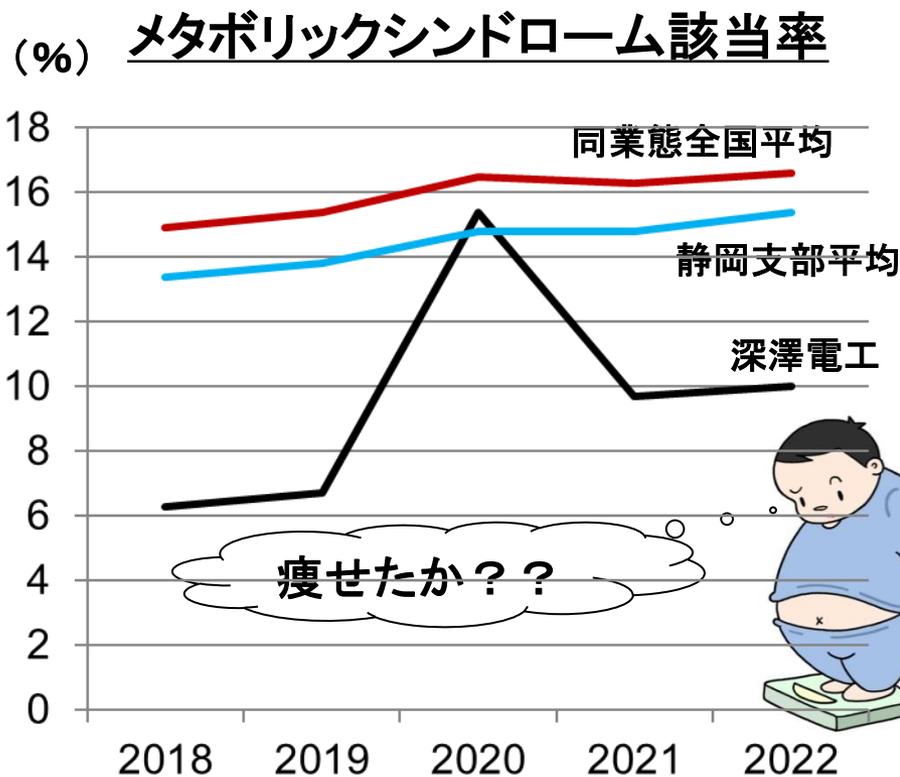


メタボリックシンドローム



・事業所カルテ(協会けんぽ)より

2022年は2021年度比メタボリックシンドローム該当率は横ばいで同業態全国平均や静岡支部平均の60%程度であるが、予備軍該当者が2倍に増加しており、注視が必要です

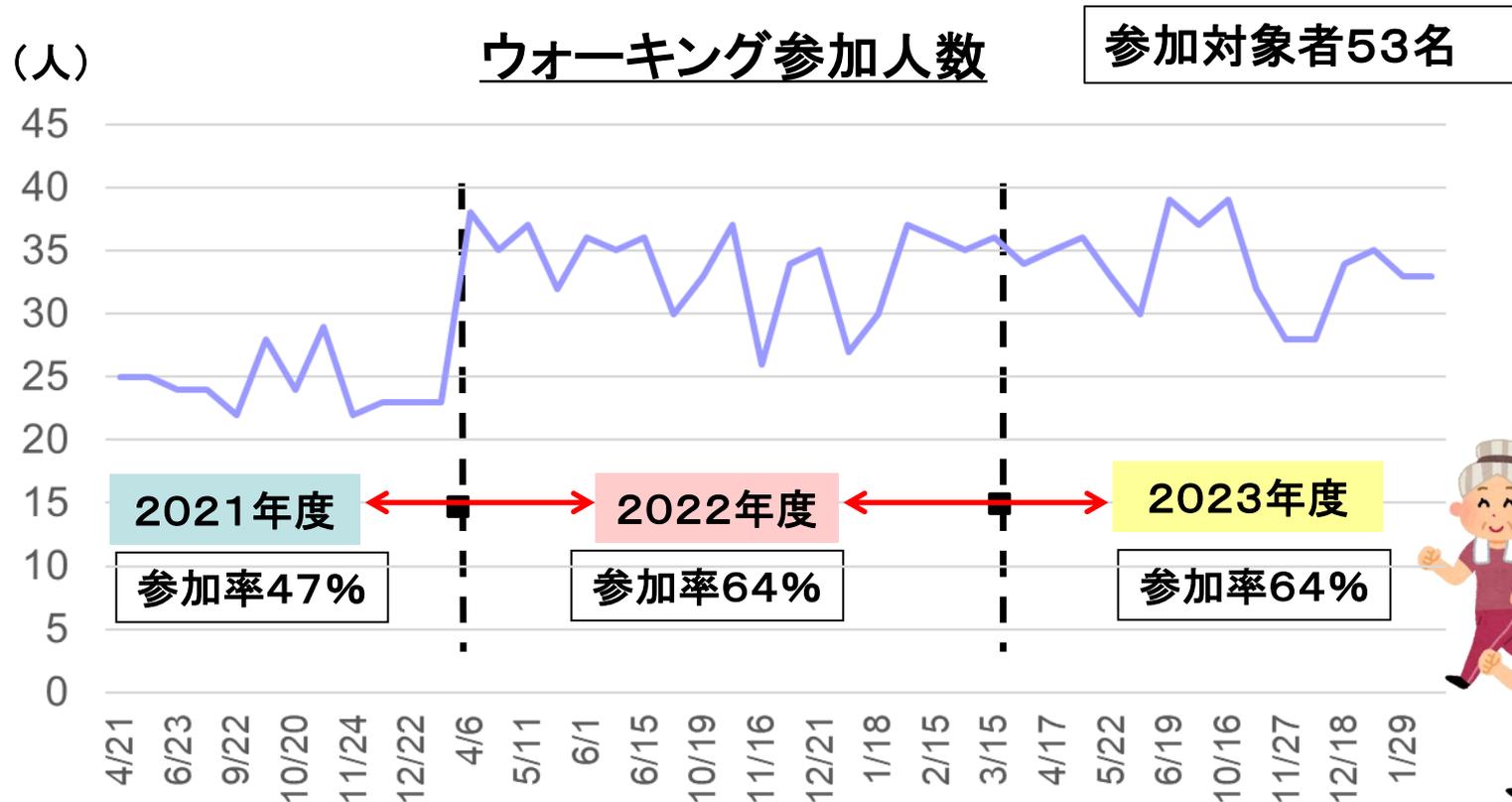




ウォーキング(目標:70%以上 → 実績64%)



参加率64%で昨年とほぼ同様、あと3人参加して頂ければ、**目標の70%を超えます**。自らの健康のため、ぜひ参加をお願いします

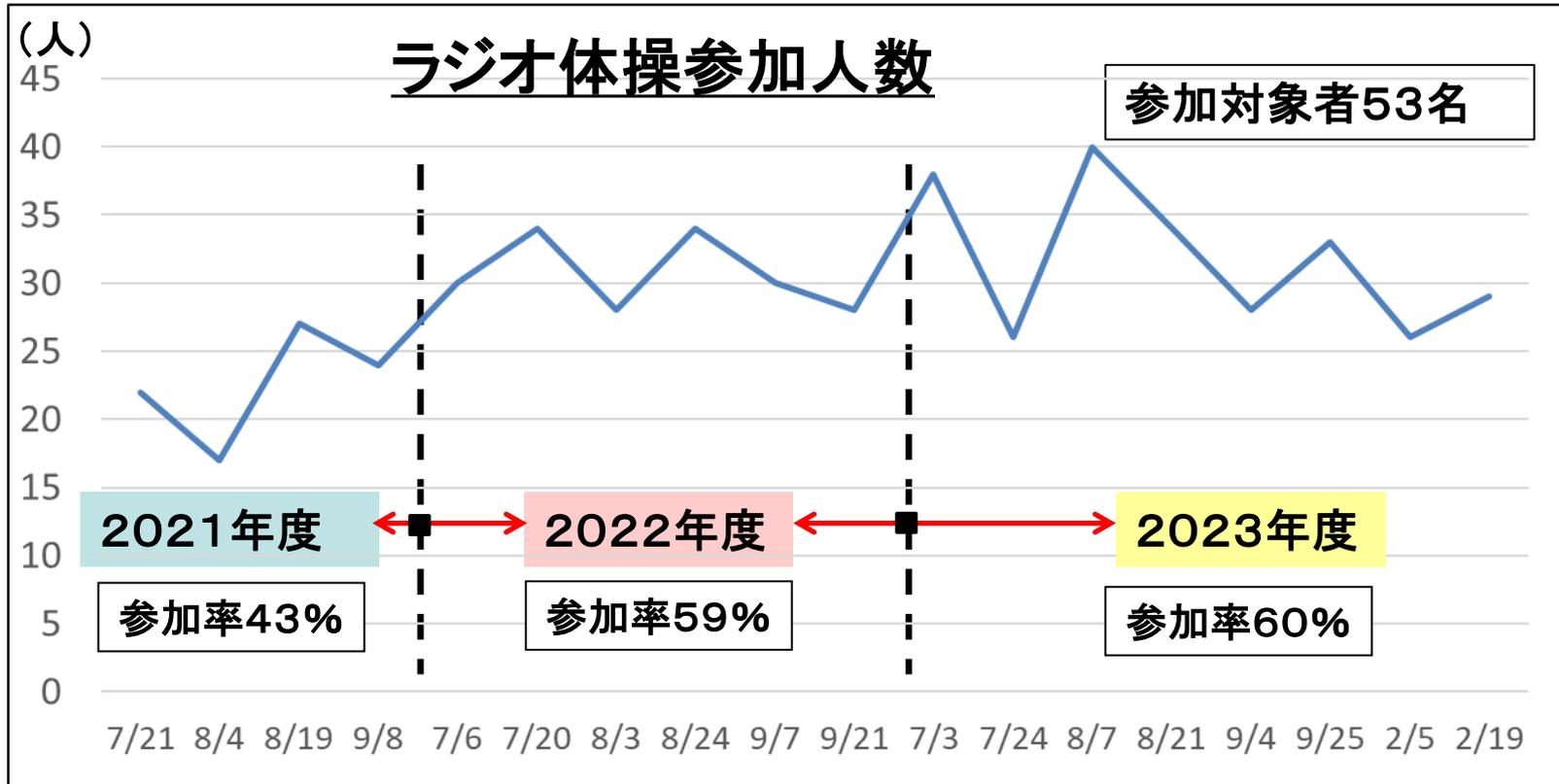




ラジオ体操(目標:70%以上 → 実績60%参加)



参加率60%で昨年とほぼ同様、あと6人参加して頂ければ、**目標の70%を超えます**。全身の筋肉が衰えないようバランスよく動かすことができる運動です。ぜひ参加してください



健康診断および再検査完全実施

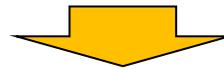


目標である全員受診、再検査完全実施について、目標を達成できました

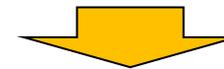
・11月健康診断100%実施



・再検査12人発生し再検査依頼(昨年20人)



・決められた締切日に結果提出できた人12人



予定通り目標を達成出来ました



協力ありがとうございました

ランチ会について



昨年導入しました、ランチ会の評価ですが、以下のような意見を頂きました。引き続きの継続と課題の改善に取り組みます



良かった点

- ・日頃話をしない人と会話が出来て良かった(10名)
- ・楽しく過ごせました(3名)
- ・他の部署の人と話せてよかった(3名)



課題

- ・おにぎりとサンドイッチは多すぎます
- ・食べ物が偏りすぎ
- ・自分が話したい事を話さなかった
- ・共通の話題作りが難しかった
- ・ランチ会自体があまり好きではない
- ・特に悪い印象ではないがなくてもよいと思った

ランチ会風景

協力ありがとうございました





2024年取り組み

健康経営の方針と目的、目標(変更点)



方 針

従業員と家族を大切にし、安全で健康ないきいきとした、会社を目指す

目 的

一人ひとりが心身ともに健康で働き続けることができる、健康経営を積極的に推進し、生産性と品質が高く、また、病気・ケガなど減らす活動に取り組む

目 標

「ブライツ500」優秀法人取得(有効期限1年)に
チャレンジする (2025年3月経済産業省発表)



健康宣言(変更点)



健康宣言

わが社は、本人が希望するときまで働き続けられる会社です。そのため、従業員には1日でも長く生き活きと元気で働ける健康や環境づくりを積極的に推進する事が私の責務であり、以下の内容に取り組みます。

1. メンタルヘルス対策
2. 感染症予防対策
3. 禁煙・分煙対策および禁煙運動
4. 健康診断および再検査完全実施
5. 適正な働き方
6. 健康活動取り組み
 - (1)健康コーナーの設置
 - (2)社内ウォーキングの実施
 - (3)ラジオ体操の実施
 - (4)ストレッチ体操の実施
 - (5)オンラインヨガ教室の実施
(時間外から時間内活動に)
 - (6)ランチ会
 - (7)卓球台の設置



2024年 4月 11日

YOSHINOBU FUKASAWA

株式会社フカサワ 代表取締役社長



卓球台を設置

社内卓球大会実施
(3回/年)



健康活動取り組み(変更点)



1. ウォーキング

今まで

現在は、第一・第三の月曜日に実施しています。



今後

第一・第三の火曜に変更します。その日が祝日の場合は、第二、第四どちらかに振り替え、月2回は必ず実施します。夏場はラジオ体操にします。



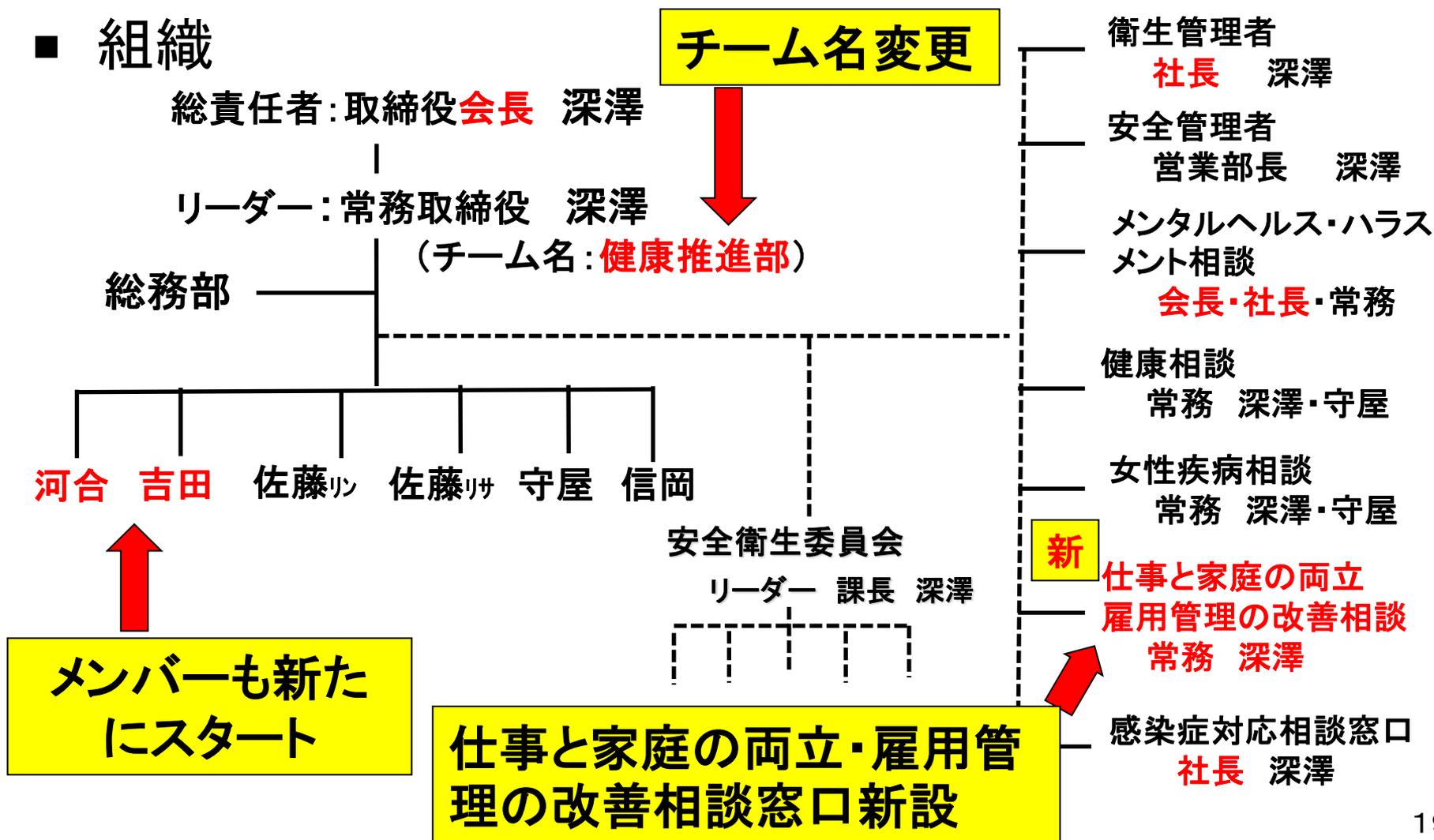
健康推進部

今年度取り組み強化(変更点)



【相談窓口の強化】

■ 組織





何でも悩み事があれば、窓口に相談してください。もちろん社長や常務、産業医さんからも全力でサポートします

| 相談内容 | 担当者 | 具体的相談内容 |
|----------------------------|--------------|--|
| メンタルヘルス 相談窓口 | 会長・社長・ 常務 | ・パワハラやセクハラ等々で会社に来るのが嫌になった。夜眠れない、気力がわかない、何でも良いので気になる事があれば相談窓口へ⇒経営者への報告 ・小単位ごとに、ランチ会を設定し、皆さんとのコミュニケーションを図ります |
| 健康相談窓口 | 常務 深澤 守屋 | ・体調が悪い、腰が痛い、膝が痛い、頭痛がおさまらない等々健康不安、何でも良いので気になる事があれば相談窓口へ⇒経営者への報告 |
| 女性疾病窓口 | 常務 深澤 守屋 | ・女性や高齢者特有の疾病で悩んでいる方、なんでも良いので相談窓口へ |
| 感染症窓口 | 取締役 深澤 | <div data-bbox="581 943 1696 1036" style="border: 2px solid red; background-color: #90EE90; padding: 5px; display: inline-block;"> 仕事と育児、雇用改善相談窓口の設置 </div> 咳が長期間止まらない等々、何でも良いので気になる事があれば、相談窓口へ⇒社長への報告 |
| 仕事と家庭の 両立・雇用管 理の改善窓口 | 常務 深澤 | ・育児休業や出生時育児休業、仕事と育児の両立等、また、パートタイム・有期雇用労働者の雇用管理改善や待遇の相談窓口 |

・窓口に相談しにくい場合は、身近な人経由で相談し、また、直接社長や常務に相談して頂いても構いません 20

今後の取り組み



1. 健康推進部で参加への声掛けを行う
(ウォーキング・ラジオ体操等の参加率の向上)



2. 休み時間を利用した卓球を推進し、運動不足の
解消やコミュニケーションへ活かす

3. パワハラ・セクハラや健康に不安を感じている人等々の
相談窓口の活用促進



4. 社員に優しい健康づくりを積極サポートする



「健康経営」取り組みにご協力お願いします
自分自身のため・家族のため・大切な人のため・会社のため・・・



いつまでも健康で元気で働ける
体力づくりに取り組みましょう

おわり

